

プリンス・パーク屋内

来場20万人を突破！

3月26日、「プリンス・ウィリアムズ・パーク屋内あそび場」が来場者数20万人を突破しました。記念すべき20万人目となったのは、市内に住む石川良輔くん。お母さんの美恵子さん、弟の大志ちゃんと一緒に来場しました。

高松市長がお出迎えをし、石川さん親子と市長でくす玉を割り、20万人達成を祝いました。

あそび場は、昨年2月、英国のウィリアム王子が視察されてから来場者が増加。10万人から20万人まで、1年4ヵ月で達成しました。



遊具はトランポリンが大好きだという良輔くん(中央)

高木復興大臣

屋内外あそび場を視察



屋内あそび場を視察する高木大臣

3月27日、高木毅復興大臣が「プリンス・ウィリアムズ・パーク」屋内外あそび場を訪問し、高松市長の案内のもと、子どもたちが、施設を利用し元気に体を動かし、遊ぶ様子や英国のウィリアム王子が昨年記念植樹をされた箇所などを視察しました。また、視察には、若松謙維復興副大臣が同行しました。

春の全国交通安全運動

子どもと高齢者の事故防止を

4月5日、春の全国交通安全全運動合同出勤式が郡山北警察署本宮分庁舎で行われ、本宮市交通対策協議会をはじめ、各種関係団体が参加しました。春の全国交通安全運動期間は「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本に行われました。高松市長からは、「死亡事故ゼロを目指し、心をひとつに事故防止に取り組んでいく」と運動への意気込みが語られました。

その後、市内スーパード街頭キャンペーンが行われ、安全運転で走ることができるよう啓発を配り、行き交う人に交通安全を呼びかけました。



車両広報パレードへ出発の様子

行政不服審査委員

5人に委嘱状を交付



会長 大杉和雄さん



会長職務代理者 鈴木悦雄さん



委員 清水マサ子さん



委員 今野順夫さん



委員 足立龍太さん

4月より行政不服審査法の改正に伴い、本宮市行政不服審査会を設置しました。会では、市の行政処分について審査請求のあった場合に、公平に審議していただきます。

前教育委員

仲川清さんに感謝状

3月31日、教育委員を退任された仲川清さんへ高松市長から感謝状が贈られました。仲川さんは、3期9年間子どもたちのため、教育行政に取り組みました。



感謝状が贈られた仲川さん

教育委員

遠藤伝二郎さんが就任

3月28日、遠藤伝一郎さん(仁井田)が教育委員会委員に就任し、高松市長から辞令が手渡されました。任期は、平成32年3月26日までです。



教育委員 遠藤伝一郎さん

地域と市のパイプ役担う

長屋分館長に菅野善太さんが就任

4月1日、白沢公民館長屋分館の分館長に菅野善太さんが就任されました。任期は平成29年3月31日までです。菅野分館長は同日、市役所を訪れ、高松市長に就任のあいさつをしました。高松市長からは、「地域の皆さんのコミュニティ確立と発展に貢献していただきたい」とあいさつがありました。



長屋分館長に就任された菅野善太さん

鳥獣被害対策に

鳥獣被害対策実施隊を設置

4月1日、鳥獣被害対策実施隊の委嘱状交付式が市役所で行われ、高松市長から19人に委嘱状が渡されました。鳥獣被害対策実施隊は、今年度、有害鳥獣捕獲隊から移行したもので、地域の被害防止や、身体・財産を守るため活動されます。任期は2年間です。



鳥獣被害対策実施隊の皆さん

東京もとみや会通信 その12

『ふるさとの景色』



東京もとみや会 会計主任
田辺 正男さん

上の橋から望む風景で大きな流れの阿武隈川、その堤防沿いの町家、その先に雄大な安達太良山系。この景色が素晴らしい、大好きな眺めです。

ふるさとを離れて上京している私に母がいつもふるさとを思い起こせるようにと、この風景を叔父さんをお願いしてキャンパスに描いていただきました。今も大事に居間に掲げてあります。生まれは阿武隈川の近く高木地区です。子どもの頃にはこの川で水泳をしたものです。河原では盛大な花火大会も開催されておりました。また、遠くに望む安達太良山=乳首山にもよく登山したものです。

街並みも昔の面影は薄れ新しく整備されておりますが、懐かしいシネマ・スクリーン『警察日記』にカットインされている場面・駅前通り町家や昭代橋の風景、それから『このころの山脈』に映る風景が懐かしく思われます。

生まれ育ったふるさとの景色が大好きです。

入会およびお問い合わせは、下記「東京もとみや会」事務局へ
千葉県柏市南逆井6-3-13 野地 博 ☎04-7175-0517 E:メール hiroshi-ni@jcom.home.ne.jp

こんにちは！市長です vol. 43



本宮市長
高松 義行

「被災地に思いを」

皆さん、こんにちは。

熊本県で大地震が発生しました。お亡くなりになられた方に対して、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本宮市は、「福島へのそまち」として、全国8市町村で構成する、「全国へのそまち協議会」に加盟しております。今回の地震では、「九州へのそまち」としてこの協議会に加盟し、本市と災害時相互応援協定を締結している熊本県山都町をはじめ熊本県、大分県など、九州各地で甚大な被害が生じております。東日本大震災を経験した

同じ被災地である本市としても、できる限りの援助をしていきたいと考え、4月19日に飲料水や食料品、紙おむつ等の支援物資を山都町へ送らせていただきました。

また、被災された方々が1日も早く日常生活を取り戻す一助となるよう、「熊本地震災害復旧応援募金」の募金箱を市役所、白沢総合支所、中央公民館、白沢公民館、えぼか、プリンス・ウィリアムズ・パーク屋内あそび場の6カ所に設置いたしました。市民の皆様には、趣旨にご賛同いただき、温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。

さて、4月16日に、「元気味かそう！本宮市しらすわ桜まつり」が白沢体育館協賛特設会場で開催されました。晴天にも恵まれ、多くの皆様にお出でいただき、ステージイベントや夜ざくら花火を満喫していただきました。

そして翌17日には、「第10回もとみやロードレース大会」が開催され、県内外の1,791人のランナーの皆さんが自然豊かなもみや路を駆け抜けました。あいにくの雨の中を走る皆さんの姿に、私も元気をいただきました。

両イベントの開催にご尽力いただきました関係者の皆様に、御礼申し上げます。

新年度が始まり1カ月が過ぎ、疲れも出やすい時期です。体調管理には充分ご留意のうえ、お過ごしください。

(4月20日執筆)